

# 冬来たりなば 春遠からじ

< 五・七・五・七・七の短歌 >

北野小学校長 丹羽 郁人

北野小学校5年生が、五・七・五・七・七の短歌づくりに挑戦しました。どの作品も、その子らしさが伝わってくる、あったかい素敵な作品ばかりでした。気温は寒く、風は冷たいのに、みんなの心の中はあったかいですね。十八首の作品を紹介します。

すみきった 空気の中で 見上げれば 光り輝く たくさんの星	五年一組 杉山 奈優
寒い朝 車に積もる 白い雪 拾い集めて 手が赤くなる	五年一組 雨無 由莉
ヒューバンバン みんながだまった 目の前に コロナに負けるな 真冬の火花	五年一組 内田 琶子
寒い冬 ふとんに入る 母共に 体あったか 心ぼかぼか	五年一組 及川 清花
冬休み 家族みんな で なべ食べる 話はずむ 心ぼかぼか	五年一組 宇野樹里亜
冬の夜 家族でかこむ おでんなべ 心と体 みんなぼかぼか	五年一組 木下良太郎
冬の朝 まだまだ暗い 冬の空 だけどふとんは ずっとあったか	五年二組 西平 莉奈
お正月 家族みんな で 夜ご飯 こたつに入り 体ぼかぼか	五年二組 澤田 唯花
冬の朝 雪も積もりて 息白し せまき日向に 皆が集まる	五年二組 岩瀬 拓海
おおみそか こたつに入り うとうとと いねむりしたら きづけば新年	五年二組 池浦 海
冬の日に だんぼうがつく 部屋の中 さむさにまけて 風の子卒業	五年二組 庵 夏輝
おおみそか 見たい番組 くいちがい リモコンかけて けん玉勝負	五年二組 永田 結衣
冬の夜 暗闇に咲く 光る花 音をひびかせ 北野を照らす	五年三組 鶴飼 真聡
雪だるま 時間が立つと 少しずつ 小さくなって かわいそう	五年三組 河合 諒真
かじかむ手 息を吹きかけ 白い雲 ふんわりふんわり 雪を待つ子ら	五年三組 葛西 琴雪
ゆきあそび あそびおわり くつぬぐと 足から白い ゆげがほわほわ	五年三組 定石 結
冬の朝 ふとんぬくぬく 気持ちいい 出なきやいけない 日々かっとうだ	五年三組 谷川 栞理
お正月 寒くて こたつ入ります でもコンセント さしてなかった	五年三組 溝口 瑛叶



寒い日に吐く息は白いのですが、幼いころ私は「ゴジラだぞ〜」って言っていました。でも、琴雪さんは「白い雲」とあらわしました。素敵ですね。

子供らしい感性、きらりと光る表現。子供たちの心を大切にしていきたいと思いました。

「冬来たりなば 春遠からじ」。春は、確実に、近づいています。

(2020・2・10)

